



誠・力・光

令和3年2月4日

練馬区立北町中学校

学校だより 10号

## 伝統をより良きものにするための取り組み

校長 中嶋 雅彦

今年の節分は2月2日でした。124年ぶりに2月3日ではなく2日になるそうです。自然の不思議さを感じます。まだまだ寒い日が続きますが、暦の上では立春になりました。学校でも、次年度の計画が大詰めを迎えている段階です。

さて、1月の職員会で、生活指導部の生徒会担当の教員から「あいさつウィーク」の提案がされました。2月の1日から5日までの1週間、あいさつの大切さを理解し、生徒会活動を活性化しようという目的で実施される取り組みです。生徒会役員の生徒が中心となり、計画を立てました。今年度は、保護者、地域の皆さんから生徒のあいさつの声が小さいというご意見をいただくことが多くなってしまいました。そこで、子どもたちもこれではいけないと感じ、例年にないな新たな取り組みを考え、実施することとなりました。自ら考え、その解決策に取り組む北町中生の良き伝統とともに、これからもこのような新たなことに進んで挑戦する生徒であって欲しいと思っています。学年委員がそれぞれのクラスに呼び掛けその活動を深めていくそうですが、その気持ちがこの活動を通して全校生徒のものになることを願っています。感染症予防などの制約の多い中でも、このような自主的な取り組みを考え実施していくことは、彼らを大きく成長させる重要な要素です。今後の学校生活にも生かせるような取り組みにつなげていけるように生徒を育てていきます。

また、先月は、8日に、本校に生徒用タブレットが納入されました。ご家庭の協力により、「生徒用タブレット配布に伴う同意書」も速やかに回収することができ、生徒への配布も1,2週間で行うことができました。保護者の皆様には、ご協力を心より感謝いたします。さて、タブレット利用の目的は、授業等において、生徒がタブレットを効果的に活用することで、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図ることです。学校、家庭での学習活動がこのタブレットにより効果的で有益に使われるよう生徒への指導を行い、活用していきます。しかし、タブレットも学習道具の1つであり、万能ではありません。生徒に配布したアカウントやパスワードなどのセキュリティ対策や個人情報およびインターネット利用上のルールやマナー等についてもご家庭との協力を得ながら子どもたちにその重要性を学ばせていきます。今月には、2学年で、総合的な学習の時間に学校ではなく、家庭でこのタブレットのオンライン機能を使い授業を行います。教員が学校から発信した画像等の情報から生徒は家庭で学習をします。そして、その授業を検証し、その後の授業で補足していくことはもちろん教育効果を高める活用につなげていきます。

今後も、保護者、地域の皆様には、本校での教育活動にご理解をいただき、地域に住む子どもたちとともに育ていただければ幸いです。よろしく願いいたします。

## お知らせ

緊急事態宣言が延長されたことから、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながらの教育活動も延長することとなりました。

主な対応として、飛沫感染の可能性が高まる学習活動を行わないことや、部活動を中止すること等があります。

年度末を迎え、期待ふくらむ学習活動が次々と中止となることは残念でなりません。感染防止対策を徹底しながら学校生活を続けるために、ご理解ご協力をお願いいたします。変更が生じた場合は、再度連絡いたします。

## 校内書初め展

冬休み中の課題であった書初めの金賞・銀賞・銅賞作品を2階廊下に展示しています。どの作品も素晴らしく自分らしさが表現されています。学習発表会の際に、ご覧ください。また、ご来校の際には、感染対策のうえ一家庭につき二名まででお願いいたします。



## 工事関係

- ・全トイレの自動水栓が完備しました。
- ・3年教室 照明がLEDに変わりました。(明るくなりましたが、3年生気づいていますか。)
- ・体育館 バasketゴール取り付け工事 (2月15日から工事始まります。詳細は後日お知らせいたします。)
- ・体育館 天井照明LED取り換え工事(令和3年夏季休業期間)

体育館の工事については、今後ご不便をおかけいたします。工事終了後は、素晴らしい体育館となり教育活動もより快適に行うことができます。